**千葉市美浜文化ホール　感染症予防対策・チェックシート**

令和3年１１月１日改定

利用日：　　　　年　　月　　日　　利用区分：AM ・ PM ・ NT

利用施設：メインホール / 音楽ホール / リハーサル室 / 会議室 / 第1スタジオ / 第2スタジオ

**下記のチェック項目を厳守し利用いたします。**

団体名：

ご利用者様自署：

|  |  |
| --- | --- |
| チェック項目 | チェック |
| 1. 定員を“管理者の定める人数”として、人の密度を減らし、**ソーシャルディスタンス確保**に努めます。
 |  |
| 1. 来場者および出演者（練習の場合は参加者）＜※以下、利用者とする＞に、**必ずマスク着用の徹底**を促します。※演出の表現上、困難な場合を除く
 |  |
| 1. 利用者には利用施設へ入場する前に、**手指の消毒、または手洗いの徹底**を促します。
 |  |
| 1. 利用者には、必ず利用当日の検温を促します。**風邪の症状や発熱等、体調不良等の場合には、来館自粛**を促します。
 |  |
| 1. **利用者名簿・健康管理記録を作成**します。利用者の**氏名／連絡先／体温／体調**を記載した「利用者名簿・健康管理記録」を**利用終了後１か月間保管**の上、しかるべき場合に、保健所等へ開示することに同意します。

※体温計の貸し出しはございません。ホール施設は下記＜特記事項＞参照 |  |
| 1. 利用者の接触が起こるドアノブや手すり、テーブル、折りたたみ椅子は、施設利用中、可能な限り**消毒ふき取りを行います**。（消毒液は主催者でご用意ください）

※利用前に施設スタッフが可能な限りの消毒・清掃を行っております。※ホール所有の楽器、音響機材等への消毒液の吹き付け、ふき取りは厳禁 |  |
| 1. 利用中にはこまめに休憩時間を確保し、休憩時間中にはドア等の開放など**換気を十分行い、感染予防**に努めます。（施設の空調は外気を循環させております）
 |  |

**＜各施設利用人数の利用制限時の定員＞**

施設確認者

**※利用制限中の設定人数となります。今後、変更になる場合があります。**

**・音楽ホール：歓声等がない公演100％(152席)**

**歓声等のある公演 50%( 76席 ) ※共に車いす席含む**

**・音楽ホール楽屋：楽屋A 3名→2名　楽屋B 10名→5名**

**会議室22名以下／リハーサル室50名以下／第1、第2スタジオ5名以下**

**※メインホールは天井改修工事のため、閉鎖中**

**＜特記事項＞**

・メインホール、音楽ホールには**非接触式セルフ検温機**が各1台常設されています。

・催し物内容によってはご利用の自粛を依頼する場合がございます。**（裏面参照）**

・“３密”回避のため、事前に内容確認をさせていただき、内容の変更をお願いする場合があります。

・本チェックシートは千葉県・千葉市等から名簿とともに提出を求められる場合があります。

千葉市美浜文化ホール

参考資料

「密集」「密接」が避けられず**感染リスクが高いと思われる下記の項目**については、国・県・市等、

また各音楽団体等のガイドラインから**ご利用を制限させていただいております。**

※ご利用に関する緩和については、国、千葉県、千葉市による総合的判断からなされます。

あしからずご了承くださいませ。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 項目 | 制限理由 |
| △ | 声楽・オペラ詩吟・民謡等 | 対策を十分に行ったうえで利用可　※注意事項1 |
| △ | 歌謡(カラオケ) | 対策を十分に行ったうえで利用可※注意事項1 |
| △ | 軽音楽・Jazz・タンゴ演奏等 | 対策を十分に行ったうえで利用可※注意事項1 |
| △ | 合唱・コーラス | 密集しての高唱、飛沫感染リスクが高いため(対策を十分に行ったうえで利用可) ※注意事項1 |
| △ | 歌声コンサート | ご来場者様の歌唱による飛沫感染リスクが高いため(対策を十分に行ったうえで利用可) ※注意事項1 |
| △ | 社交ダンス | 身体的接触、発声を伴わない内容については利用可　※注意事項2 |
| △ | フォークダンススクエアダンス | 身体的接触、発声を伴わない内容については利用可※注意事項2 |
| △ | その他 舞踊・ダンス | バレエ、Jazzダンス、エアロビクス、HIPHOPダンス等（対策を講じた上で利用可） |
| △ | お笑い・漫才・新喜劇等 | 密接しての会話、来場者の歓声等による飛沫感染リスクが高いため（対策を講じた上で利用可） |
| △ | ミュージカル | 密接しての歌唱・演出等が含まれる可能性が高いため(対策を十分に行ったうえで利用可) ※注意事項1 |
| △ | 演劇 | 密接しての歌唱・演出等が含まれる可能性が高いため（対策を講じた上で利用可） |
| △ | 社内研修会等 | 対面でのワークショップ、ディベートなどの密集・密接、決起集会等による社歌斉唱、掛け声による飛沫感染リスク等　(対策を講じた上で利用可)  |
|  | その他 | 密接・密集しての演出、また飛沫感染リスクの高い演目が含まれる催物 |
| 注意事項１【発声を伴う活動（飛沫感染リスクの高いもの）】ア　合唱者間の距離は前後２ｍ以上、左右１ｍ以上確保し、向かい合う配置は避けることイ　指導者・伴奏者との距離を確保することウ　歌唱・発声を伴う場合、マスクを着用すること（ホール施設４名以上、４階施設２名以上でご利用の場合）　　※フェイスシールドのみでの使用は不可。マスクを着用すること。エ　マイクは原則１人１本で利用すること。使いまわす場合は、マイク使用者全員がマスクと手袋を着用し、使用者が変わる毎にマイクの消毒を行うこと。※マイクカバーを取り換えるだけでの使用は不可。※フェイスシールドのみでの使用は不可。マスクを着用すること。オ　体操等のウォーミングアップは身体的接触をしないように注意することカ　連続した練習は３０分以内とすることキ　楽譜・プリントなどの共有を避けること |
| 注意事項２【身体接触を伴うもの（接触感染リスク高いもの）】ア　特定のペアで練習し、ほかのペアとは１～２ｍ以上離れることイ　歌唱・発声を伴う場合、マスクを着用すること（ホール施設４名以上、４階施設２名以上でご利用の場合）　　※フェイスシールドのみは不可ウ　連続した練習は１０～１５分以内とすることエ　物品の共有は避けることオ　大声で話さず静粛を保つこと |